

クライアント証明書新規取得・更新マニュアル

目次

- クライアント証明書の新規取得 P. 1
- クライアント証明書の更新 P. 8

お問合せ先 (通話料無料)

受付時間 : 月～金曜日 9:00～17:00 (祝日、12/31～1/3を除きます)

■ 企保ネットを初めて利用されるお客様

企保ネット導入サポートセンター	0120-150-012
-----------------	--------------

■ 既に企保ネット・N-ナビを利用されているお客様

商品名	照会先
総合福祉団体定期保険	団体保険課 0120-667-363
	法人サービスセンター 0120-563-927
(新)団体定期保険 3大疾病保障保険(団体型) (新)医療保障保険(団体型) 総合医療保険(団体型)	企業保険サービス課 0120-123-840
	法人サービスセンター 0120-563-925
	名古屋法人サービス課 0120-982-515
	福岡法人サービス課 0120-982-250
団体信用生命保険	団体保険課 0120-338-688
	法人サービスセンター 0120-563-928
拠出型企業年金保険	企業保険サービス課 0120-383-616
	法人サービスセンター 0120-563-924
	名古屋法人サービス課 0120-982-515
	福岡法人サービス課 0120-982-250
介護保障保険(団体型)※	企業保険サービス課 0120-123-840

※ 介護保障保険(団体型)のみを取扱う団体は、N-ナビのみのご利用となるため、初めて利用される場合も上記照会先までお問合せください。



クライアント証明書の新規取得

クライアント証明書の新規取得とは、情報を保護するため、事前に電子証明書によるユーザーの本人確認を行う手続きです。本人確認が行われたパソコンからのみ、企保ネット・N-ナビにアクセスすることができます。クライアント証明書については、当社が指定するセキュリティ会社のシステムを採用しています。

■ クライアント証明書 新規取得のフロー

ユーザー登録

ユーザー登録します。

企保ネットの場合、申込書(紙)またはオンラインにより登録します。

N-ナビの場合、申込書(紙)により登録します。

ユーザー I D の お知らせ (企保ネット)

「ユーザー I D のお知らせ」を送信します。

企保ネットの場合、メールによりユーザー I D をお知らせします。

※ N-ナビの場合、ユーザー I D のお知らせはございません。
N-ナビ利用にあたって必要な情報(U R L と初期パスワード)を書面にてお知らせします。

クライアント証明書 取得のご案内

「クライアント証明書取得のご案内」を送信します。

企保ネット・N-ナビのいずれも、メールによりクライアント証明書取得のご案内します。

※ 企保ネットの場合、「ユーザー I D のお知らせ」と「クライアント証明書取得のご案内」の2通、メールを送信します。

クライアント証明書 新規取得の お手続き

以降の手順に従って、クライアント証明書の新規取得のお手続きを行ってください。

※ 1つのユーザー I Dにつき、1つのクライアント証明書を発行します。
そのため、クライアント証明書の新規取得は、企保ネット・N-ナビを利用するパソコンで行ってください。

※ 使用されるブラウザにより、一部手順が異なります。
使用するブラウザをご確認のうえ、お手続きをしてください。

※ ご利用の端末環境によって、当マニュアル上で表示される画面や表現が異なる場合があります。

クライアント証明書取得のご案内メールの有効期限があります。

期限は、証明書情報の発行後30日間です。期限内にお手続きください。

■ クライアント証明書 新規取得の手順

1. クライアント証明書取得のご案内メール（以下、「取得案内メール」といいます。）に記載している、URLをクリックしてください。

（参考）取得案内メール情報

件名	【日本生命（企保ネット・N-ナビ）】 クライアント証明書取得のご案内（ユーザーID：XXXXXX）
送信元アドレス	kihonet-support@nissay.co.jp

2. クライアント証明書の新規取得・更新サイトが表示されるので、取得案内メールに記載している、「ユーザーID」と「パスワード」を入力の上、「認証」をクリックしてください。

（参考）メール本文抜粋


【証明書情報】 ユーザーID: XXXXXXXX パスワード: XXXXXXXXXXXX リクエストID: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

日本生命（企保ネット・N-ナビ） クライアント証明書の新規取得・更新

ユーザ認証

クライアント証明書の取得にはユーザー認証が必要です。
メールに記載された「ユーザーID」と「パスワード」を入力してください。

ユーザーID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
<input type="button" value="認証"/>	



クライアント証明書の新規取得

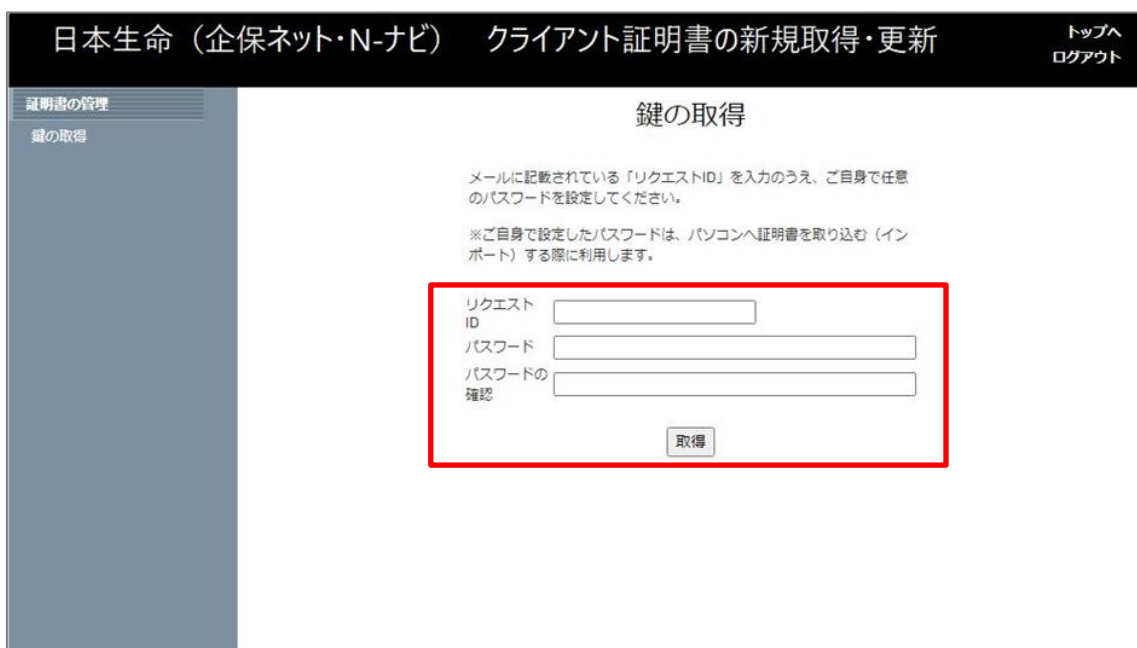
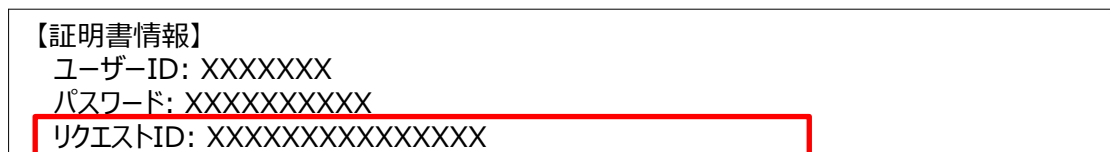
3. 画面左側の「鍵の取得」をクリックしてください。



4. 取得案内メールに記載している「リクエストID」を入力してください。
「パスワード」は、ご自身で任意のパスワードを設定してください。（手順9. で使用します。）
※「パスワード」は確認のため、同じ内容を2回入力してください。

入力完了後、「取得」をクリックしてください。

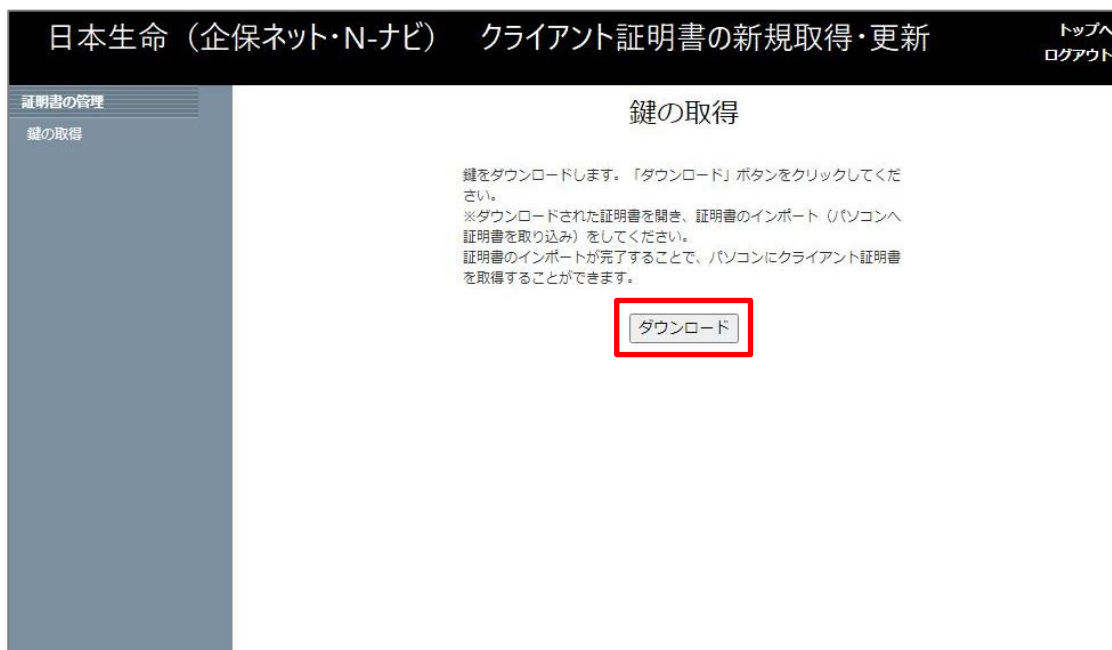
(参考) メール本文抜粋



※ メールの有効期限（証明書情報の発行後30日間）が切れている場合は、当画面以降のお手続きを進めることができません。また、当画面以降のお手続きは当日中に完了してください。

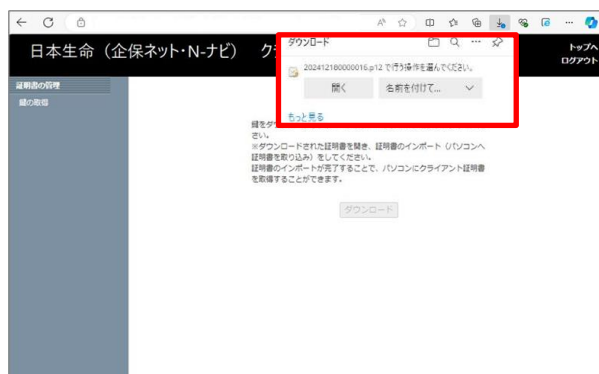
クライアント証明書の新規取得

5. 「ダウンロード」をクリックしてください。

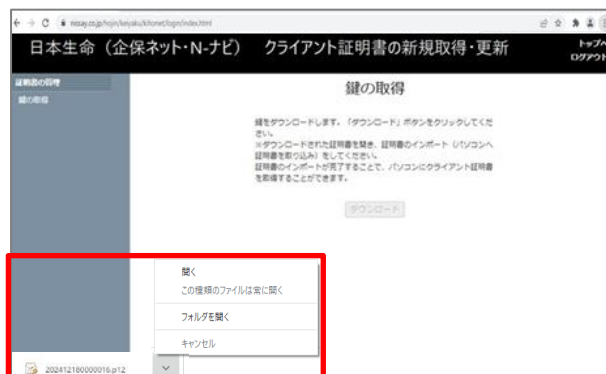


6. クライアント証明書がダウンロードされるので、ダウンロードしたファイルを開いてください。

【Microsoft Edgeの場合】



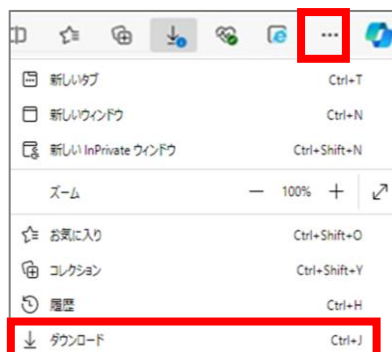
【Google Chromeの場合】



【手続き上の留意点】 ファイルの所在がわからない場合は以下の手順で確認できます。

【Microsoft Edgeの場合】

右上 … の「ダウンロード」から

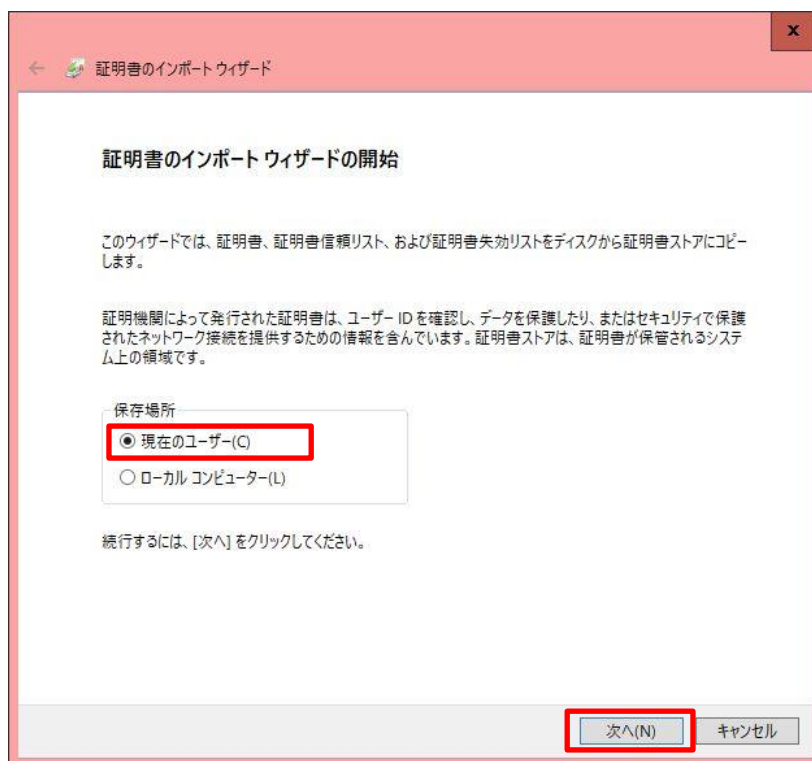


【Google Chromeの場合】

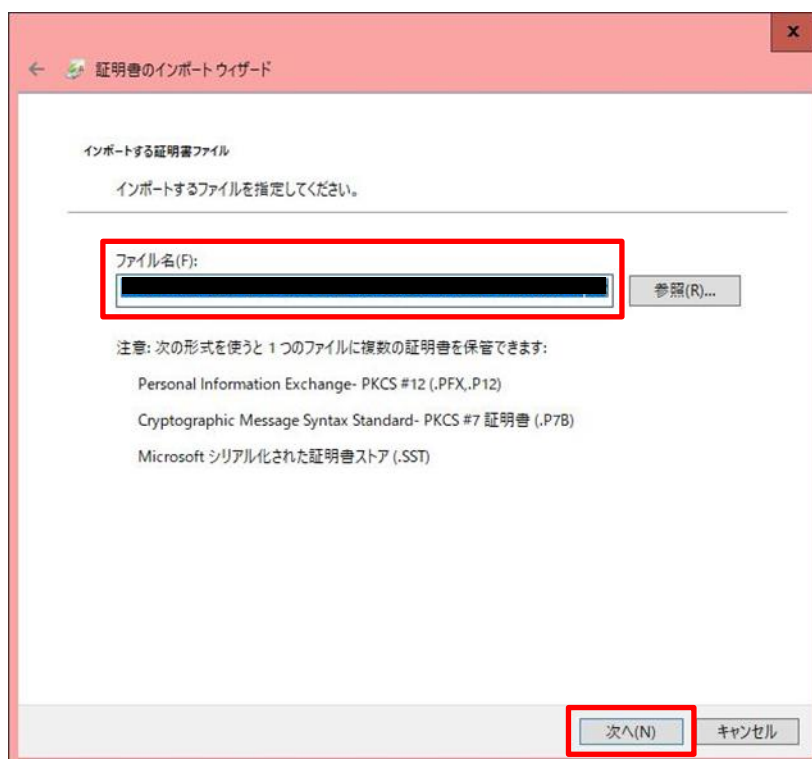
右上 ⋮ の「ダウンロード」から



7. ファイルを開くと、証明書のインポートウィザードが起動するので、保存場所は「現在のユーザー」を選択して、「次へ」をクリックしてください。



8. ファイル名が表示されていることを確認し、「次へ」をクリックしてください。
※ダウンロード後格納されるファイル名が、パソコン設定に応じて自動で表示されます。



9. ご自身で設定した「パスワード」を入力してください。（手順4. で設定したパスワードです。）
「すべての拡張プロパティを含める」のみにチェックを入れて、「次へ」をクリックしてください。

証明書のインポート ウィザード

秘密キーの保護

セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):

パスワードの表示(D)

インポート オプション(I):

秘密キーの保護を強力にする(E)
このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。

このキーをエクスポート可能にする(M)
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。

仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)

すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

10. 「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を選択して、「次へ」をクリックしてください。

証明書のインポート ウィザード

証明書ストア

証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。

証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)

証明書をすべて次のストアに配置する(P)

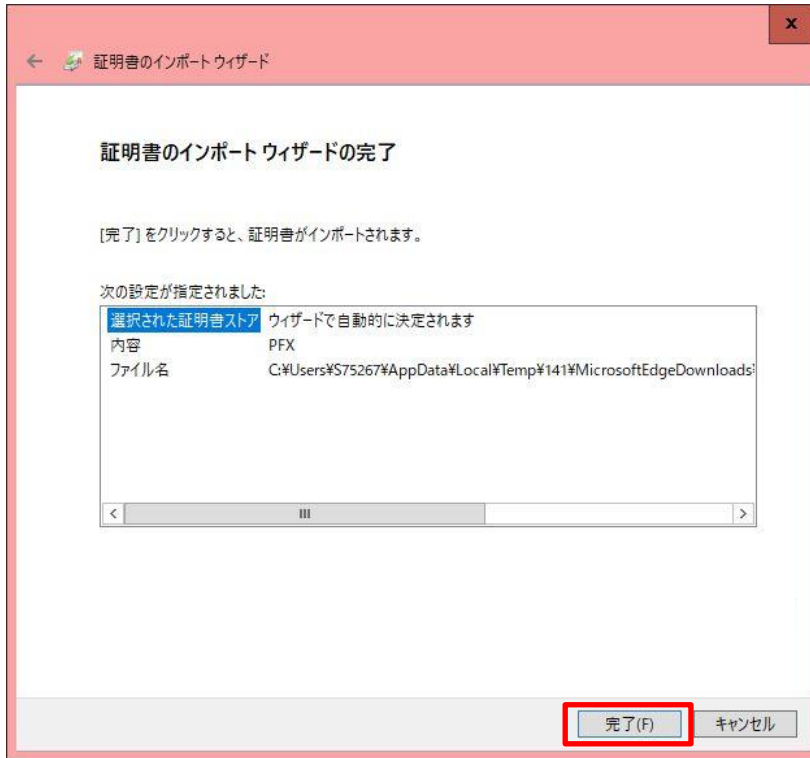
証明書ストア:

参照(R)...

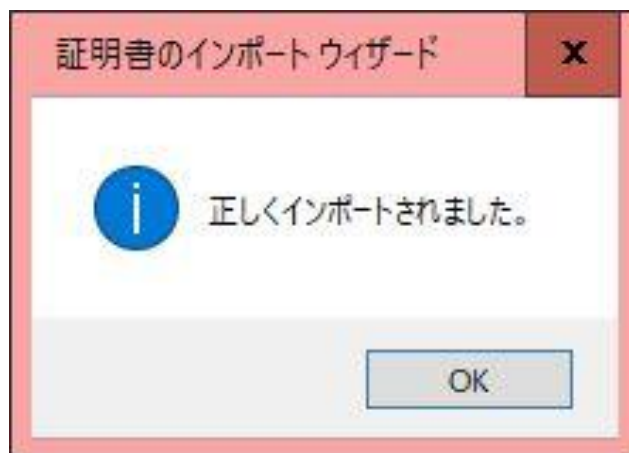
次へ(N) キャンセル

クライアント証明書の新規取得

1 1. 「完了」をクリックしてください。



1 2. 画面に「正しくインポートされました。」と表示されたら、クライアント証明書の新規取得は成功です。企保ネットにログインできることをご確認ください。



クライアント証明書の有効期限は発行より3年間です。
有効期限が切れると、企保ネット・N-ナビにアクセスできなくなるため、3年に1回、更新のお手続きが必要です。
有効期限の30日前・7日前の計2回、当社より更新を案内するメールを送信します。

■ クライアント証明書 更新のフロー

クライアント証明書 更新のご案内

有効期限の30日前・7日前の計2回、更新のご案内を送信します。

企保ネット・N-ナビのいずれも、メールによりクライアント証明書更新をご案内します。

クライアント証明書 更新のお手続き

以降の手順に従って、クライアント証明書の更新のお手続きを行ってください。

- ※ 1つのユーザーIDにつき、1つのクライアント証明書を発行します。
そのため、クライアント証明書の更新は、企保ネット・N-ナビを利用するパソコンで行ってください。
- ※ 使用されるブラウザにより、一部手順が異なります。
使用するブラウザをご確認のうえ、お手続きをしてください。
- ※ ご利用の端末環境によって、当マニュアル上で表示される画面や表現が異なる場合があります。

■ クライアント証明書 更新の手順

1. クライアント証明書更新のご案内メール（以下、「更新案内メール」といいます。）に記載している、URLをクリックしてください。

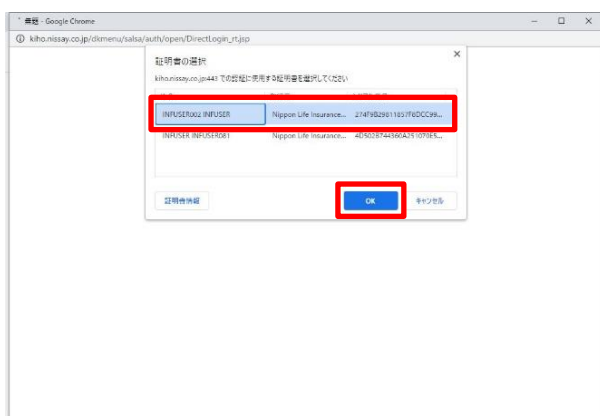
（参考）更新案内メール情報

件名	【日本生命（企保ネット・N-ナビ）】 クライアント証明書更新のご案内（ユーザーID：XXXXXX）
送信元アドレス	kihonet-support@nissay.co.jp

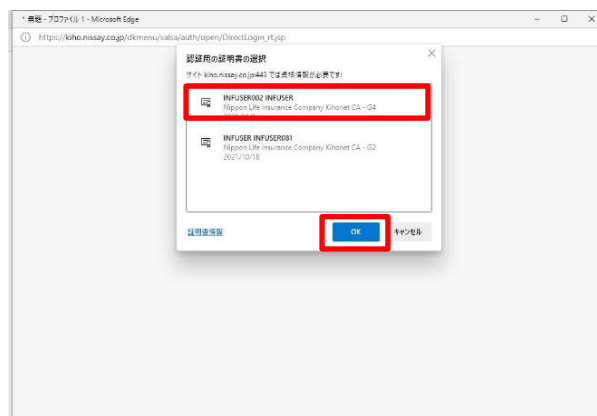
2. 取得しているクライアント証明書が表示されるので、更新対象のクライアント証明書を選択して、「OK」をクリックしてください。

（取得しているクライアント証明書が1つの場合等、当画面が表示されないケースがあります。）

【Microsoft Edgeの場合】



【Google Chromeの場合】



5. 更新申請が完了するまで、数秒程度、お待ちください。
(以下の画面から、手順 6. の画面に切替わるまで、しばらくお待ちください。)

日本生命（企保ネット・N-ナビ） クライアント証明書の新規取得・更新 トップへ
ログアウト

証明書の更新
証明書更新申請
更新後証明書の取得

しばらくお待ちください

申請情報を受け付けました。現在、証明書を発行しています。
自動的に取得画面に遷移しますので、そのままお待ちください。

申請の受付情報

リクエスト ID	202412200000024
リファレンス ID	geGQIMQP3NRTiHGGDRSCeD0h3a76rS
証明書ステータス	鍵生成中

受け付けた申請情報の詳細は以下のとおりです。

Common Name	[REDACTED]
Organizational Unit	Nippon Life Insurance Company Kihonet CA - G1
Organization	Nippon Life Insurance Company
Country	JP

6. 更新申請が完了すると、以下の「鍵の取得」画面に切替わります。

「リクエスト ID」は自動設定されるため、修正不要です。

「パスワード」は、ご自身で任意のパスワードを設定してください。（手順 1 1. で使用します。）

※「パスワード」は確認のため、同じ内容を 2 回入力してください。

入力完了後、「取得」をクリックしてください。

日本生命（企保ネット・N-ナビ） クライアント証明書の新規取得・更新 トップへ
ログアウト

証明書の更新
証明書更新申請
更新後証明書の取得

鍵の取得

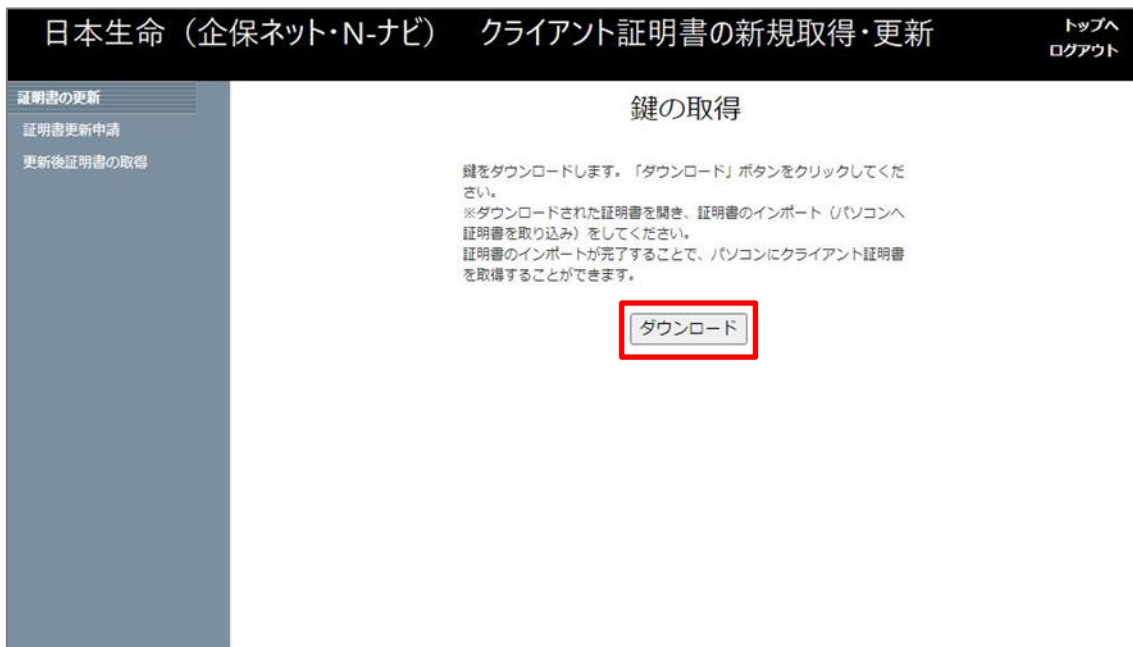
メールに記載されている「リクエストID」を入力の上、ご自身で任意のパスワードを設定してください。

※ご自身で設定したパスワードは、パソコンへ証明書をとり込む（インポート）する際に利用します。

リクエスト ID	<input type="text" value="202412200000024"/>
パスワード	<input type="password"/>
パスワードの確認	<input type="password"/>

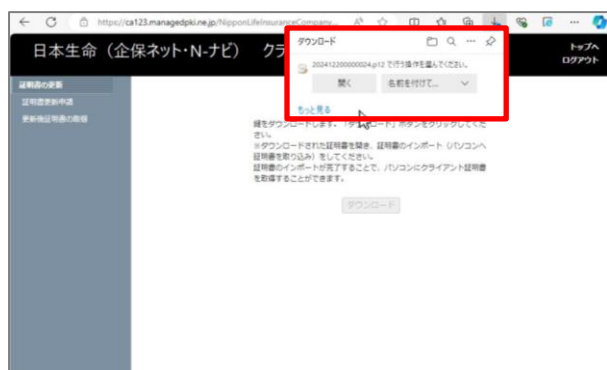
※ 当画面以降のお手続きは当日中に完了してください。

7. 「ダウンロード」をクリックしてください。



8. クライアント証明書がダウンロードされるので、ダウンロードしたファイルを開いてください。

【Microsoft Edgeの場合】



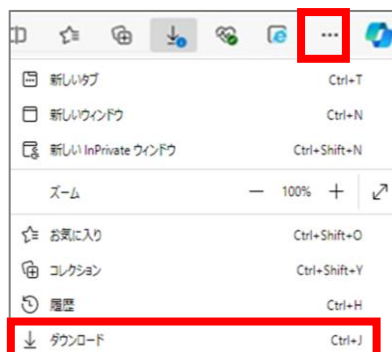
【Google Chromeの場合】



【手続き上の留意点】 ファイルの所在がわからない場合は以下の手順で確認できます。

【Microsoft Edgeの場合】

右上 … の「ダウンロード」から



【Google Chromeの場合】

右上 ⋮ の「ダウンロード」から

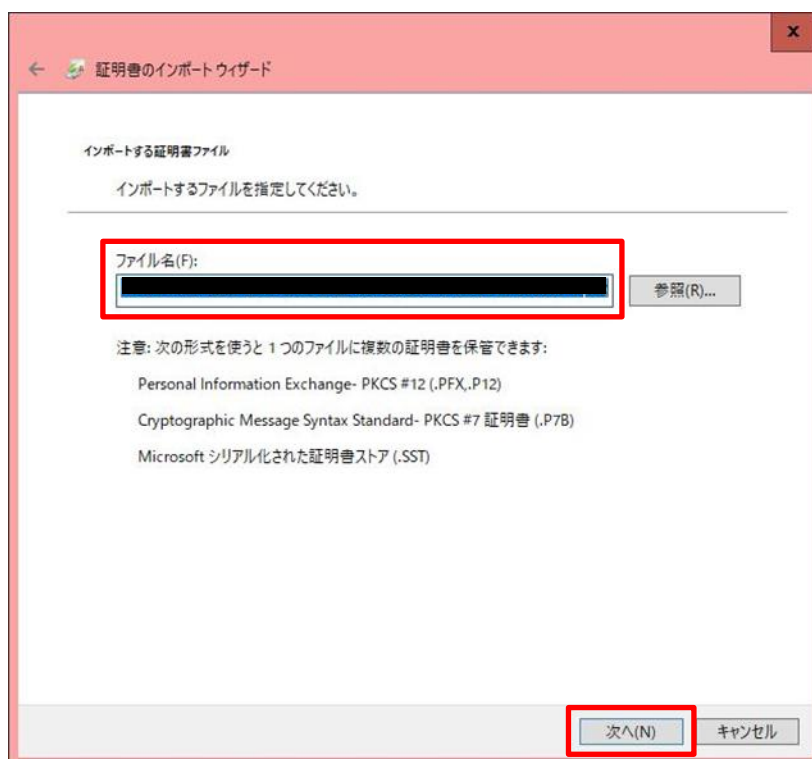


9. ファイルを開くと、証明書のインポートウィザードが起動するので、保存場所は「現在のユーザー」を選択して、「次へ」をクリックしてください。



10. ファイル名が表示されていることを確認し、「次へ」をクリックしてください。

※ダウンロード後格納されるファイル名が、パソコン設定に応じて自動で表示されます。



クライアント証明書を更新

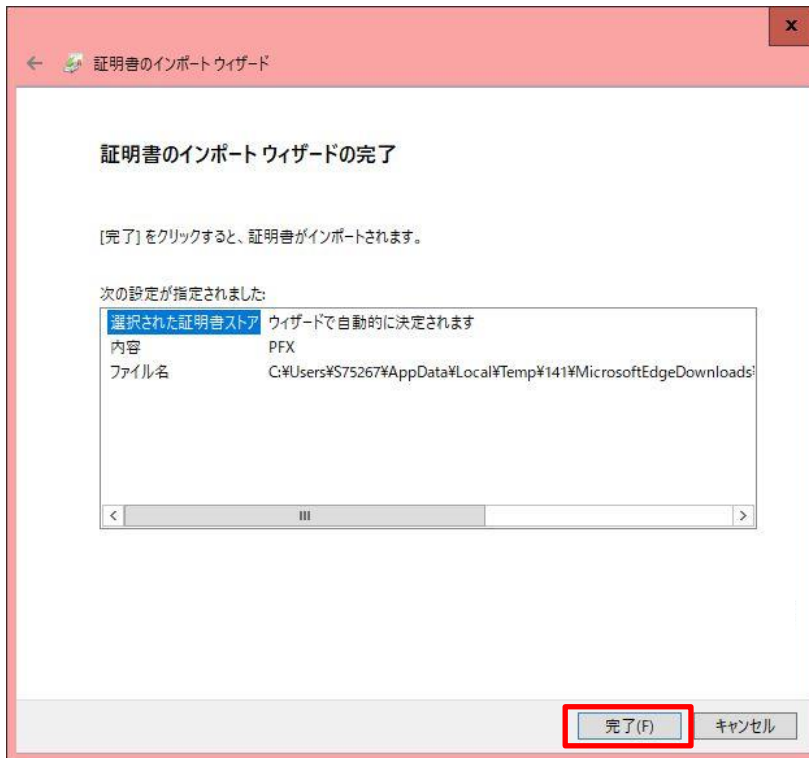
- 1 1. ご自身で設定した「パスワード」を入力してください。（手順 6. で設定したパスワードです。）
「すべての拡張プロパティを含める」のみにチェックを入れて、「次へ」をクリックしてください。

The screenshot shows the 'Certificate Import Wizard' dialog box, specifically the 'Secret Key Protection' step. The title bar reads '証明書インポートウィザード'. The main content area has the following text: '秘密キーの保護' (Secret Key Protection), 'セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。' (To maintain security, secret keys are protected with a password.), and '秘密キーのパスワードを入力してください。' (Enter the password for the secret key.). There are two main sections: 'パスワード(P):' (Password) and 'インポートオプション(O):' (Import Options). The 'パスワード(P):' section has a text input field with a red box around it, and a checkbox for 'パスワードの表示(D)' (Show password). The 'インポートオプション(O):' section has three checkboxes: '秘密キーの保護を強力にする(E)' (Strengthen secret key protection), 'このキーをエクスポート可能にする(M)' (Exportable key), and '仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)' (Protect secret key with virtualization-based security). The fourth checkbox, 'すべての拡張プロパティを含める(A)' (Include all extended properties), is checked and has a red box around it. At the bottom right, there are two buttons: '次へ(N)' (Next) and 'キャンセル' (Cancel), with a red box around the '次へ(N)' button.

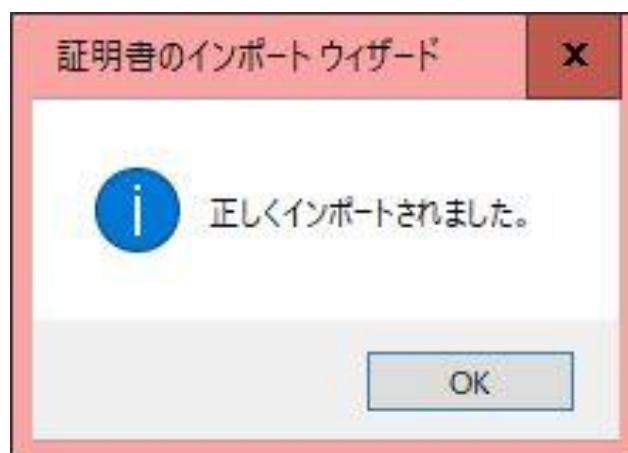
- 1 2. 「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を選択して、「次へ」をクリックしてください。

The screenshot shows the 'Certificate Import Wizard' dialog box, specifically the 'Certificate Store' step. The title bar reads '証明書インポートウィザード'. The main content area has the following text: '証明書ストア' (Certificate Store), '証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。' (Certificate stores are areas on the system where certificates are stored.), and 'Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。' (You can choose to automatically select a certificate store in Windows or specify the location of the certificate.). There are two radio button options: '証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)' (Automatically select certificate store based on certificate type) and '証明書をすべて次のストアに配置する(P)' (Place all certificates in the following store). The first option is selected and has a red box around it. Below the radio buttons is a text input field for '証明書ストア:' (Certificate store:) and a '参照(R)...' (Browse...) button. At the bottom right, there are two buttons: '次へ(N)' (Next) and 'キャンセル' (Cancel), with a red box around the '次へ(N)' button.

1 3. 「完了」をクリックしてください。



1 4. 画面に「正しくインポートされました。」と表示されたら、クライアント証明書を更新は成功です。
企保ネットにログインできることをご確認ください。



クライアント証明書がパソコン内に取込まれていることを確認する方法をご案内します。

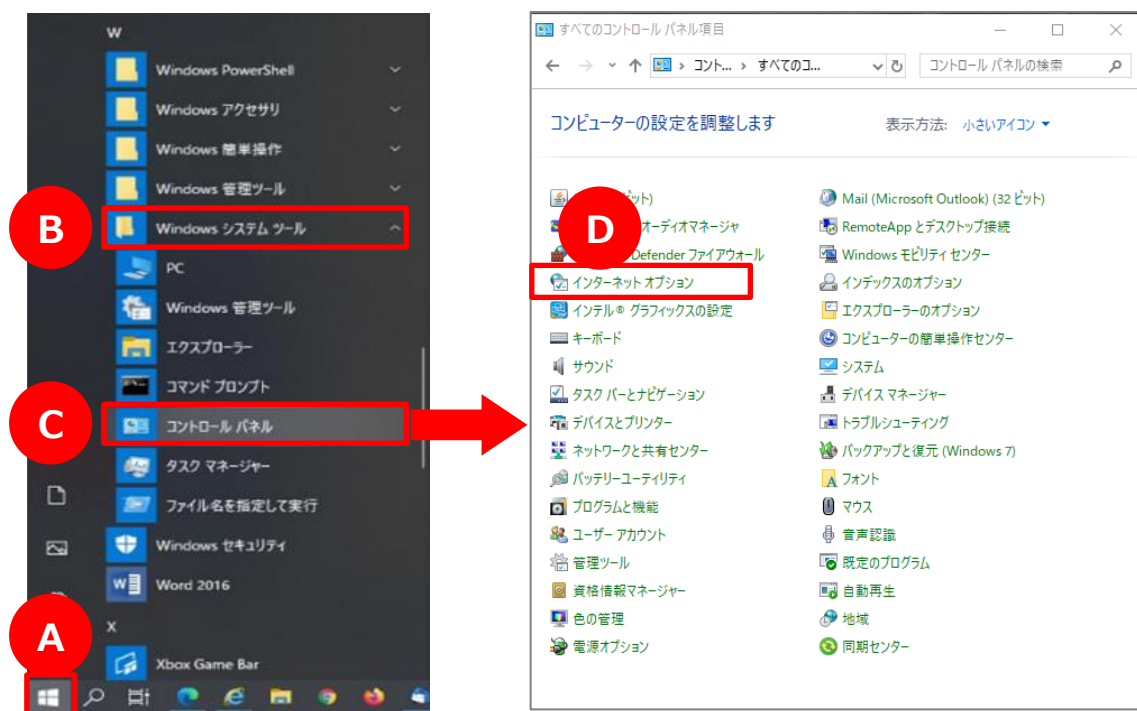
■ クライアント証明書 確認の手順

ご利用のブラウザ・端末環境によって、当マニュアル上で表示される画面や表現が異なる場合があります。

1. インターネットオプションを開いてください。

＜インターネットオプションの開き方＞

A.画面左下の「スタートメニュー」 ➡ B. [W]メニュー一覧の「Windows システムツール」
➡ C. 「コントロールパネル」 ➡ D. 「インターネットオプション」 を順番にクリックしてください。



※ コントロールパネル画面右上の表示方法を「カテゴリ」に設定している場合は
D. 「ネットワークとインターネット」
➡ E. 「インターネットオプション」を順番にクリックしてください。



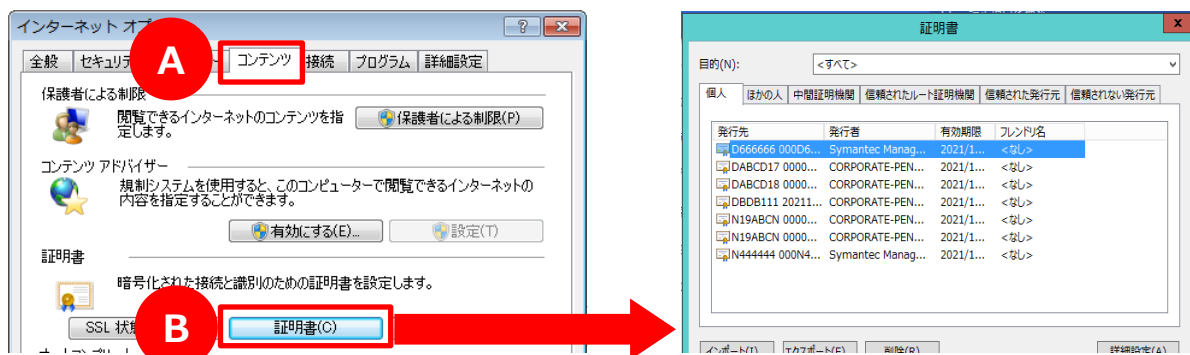
(参考) クライアント証明書の確認

2. 「証明書」画面で、パソコンに取込まれたクライアント証明書を確認することができます。

<「証明書」画面の開き方>

A. 「コンテンツ」タブ ➡ B. 「証明書」 を順番にクリックしてください。

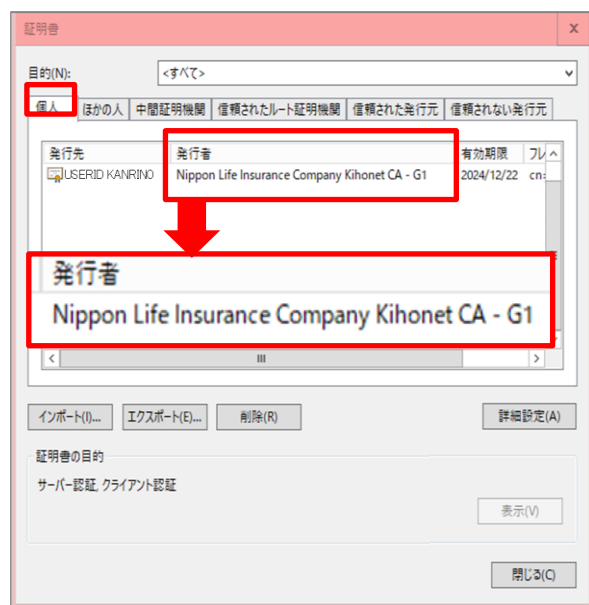
「個人」タブに、インストールされているクライアント証明書の一覧が表示されます。



3. 「発行者」欄が「Nippon Life Insurance Company Kihonet ~」となっている証明書が今回取得いただいたクライアント証明書です。

「発行先」欄には、ユーザー I D に関する内容が表示されます。

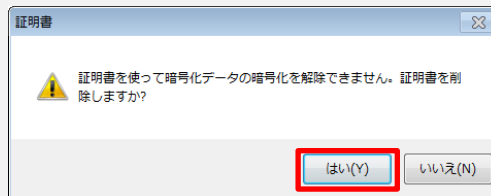
複数のクライアント証明書を取得されている場合は、複数行が表示されます。



有効期限が切れたクライアント証明書があれば削除してください。

削除したい証明書を選択（カーソルを合わせてクリック）して、「削除」をクリックすることで、対象のクライアント証明書を削除することができます。

なお、削除する際、確認メッセージが表示される場合がありますが、「はい」をクリックしてください。



【留意点】

- 該当のクライアント証明書が確認できない場合は、インストールが正常に終了していない可能性があるため、もう一度最初からお手続きを実施してください。
- 再度、お手続きを実施しても、クライアント証明書の確認ができない場合は、再発行のお手続きが必要になる場合があります。
- どうしても解決できない場合は、表紙の「お問合せ先」まで、ご連絡ください。